

# 地区活動の紹介

今年度は、4地区の消費生活推進員の活動を紹介します。この他にも年間を通して、各地区で様々な活動をおこなっています。



## 戸塚第一地区

### 「消費生活センター」の活動アピール報告

南戸塚地域ケアプラザで、開催された「南秋祭」に参加し、パネル展示、DVDの上映、アンケート配布、回収を行いました。

DVDの上映は、食堂で行ったため、「よく聞こえなかった」との意見が多く、反省材料です。アンケート集計の結果は、「消費生活推進員」の活動は、あまり知られておらず、悪質商法撲滅の活動の中に、『オレオレ詐欺』への注意喚起も含まれていると知って頂き、活動へ理解を示して頂きました。「家族で『暗号』を決めている。」という方、「自身が、詐欺にあいそうになった。」等貴重な意見も記入して頂きました。「消費生活センターの役割などが解りやすかった、いざという時、『知っている』ということは大切だと思った。」という嬉しいご意見もいただきました。



「南秋祭」での啓発活動

## 踊場地区

### 森永製菓鶴見工場見学会

9月4日、鶴見区の森永製菓鶴見工場見学に行ってきました。

工場内に入ると甘い良い香りが漂ってきます。カカオの説明、新製品の試食、製造、梱包作業などを思わず身を乗り出して見学してまいりました。

食品製造に対する安全配慮や環境への取り組みも良くわかり、売店に展示してある歴史も興味深かったです。生産の都合で、機械が動いていないところもあり残念でしたが、子どもはもちろん大人も楽しめる90分でした。



## 平戸平和台地区

### 緑資源選別センターを見学

平戸平和台地区では、環境推進委員の方々と同業で缶、ビン、ペットボトルが集められる緑資源選別センターに行きました。

選別は機械で行われますが、入れられていたビニール袋の除去、ビンの色分け、中身の入っているものは焼却へ、などは手作業で行われていることに驚きました。

まだまだ出し方が浸透していないようで、ペットボトルはラベルやふたのついたままのものが多く見られました。

横浜市には4か所のセンターがありますので、施設見学にはお勧めです。



選別施設は、集められた缶・びん・ペットボトルを機械や手作業などで選別し、中間処理を行っています。

## 平戸地区

### ピンクッションづくり

平戸地区では、8月25日(火)に平戸公民館で、区民まつりの出品作品として、各家庭で不要になったビンや缶のフタ、端布、綿等で「ピンクッション」を作りました。



でき上がったピンクッション

各自が家の中で眠っている端布を持ち寄り、端布の中に綿を詰め、リボンやボタンで飾りつけをしました。ビン、フタの大きさにより大小、様々な形や色のかわいいピンクッションができ上がりました。なるべく、材料費をかけない様に工夫しました。アロマオイルを浸み込ませお部屋のアクセントとして飾って頂いても楽しめます。

区民まつりでは、すべて完売しました。



## 代表挨拶

代表 萩原 敏子

いつも消費生活推進員の活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。昨年度は副代表として関った経験を生かし、本年度は代表の仕事をお願いしました。代表と副代表では分からないことや本年度で新たな疑問も沸き、副代表、地域振興課と相談をし、解決策を見つけながらと日々活動しています。

11月の「区民まつり」、2月「ものづくり自慢展」などを中心に各地区の活動の共有化を目指し、知恵を寄せています。

消費生活推進員の活動はどのようなことをしているか分からないと良く耳にします。各地区から推薦をされた方が区・地区の定例会をはじめ、消費生活の推進に関わる啓発、広報活動、環境に配慮した活動を元に頑張っていきますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



副代表：中村尚子(右) 代表：萩原敏子(中央) 副代表：津田雅代(左)

# とっか消費生活推進員だより

～みんなで地域の見守り、絆深めてつなぐとっか～

第26号

発行日：平成28年3月31日

発行者：戸塚区消費生活推進員  
広報編集班

事務局：戸塚区役所地域振興課  
電話：045-866-8416

## 消費生活推進員とは・・・

安全で快適な消費生活の推進のために、区内の自治会町内会の推薦で集まった約180人の区民が、横浜市長からの委嘱を受け、地域に根ざした啓発・普及活動を行っています。

区や地域での取組・活動

### ●悪質商法未然防止の呼びかけ

区や地域の集まりで「悪質商法の被害や手口」について、講演やDVD等を使用し、啓発します。また、相談できる地域のコミュニケーション力を大事にし、地域の見守りを積極的に行います。

### ●環境に配慮した購買活動の推進

環境、エコ等についての講演会の開催や、古着からのリフォーム、廃油のリサイクル等を区や地域で積極的に取り組みます。

### ●施設見学・意見交換で学ぶ

市内、区内の企業や施設を見学し、消費の目線で、食の安全、エコについて等の企業の取り組みを学びます。

### ●区活動・地区活動

区活動では、ふれあい区民まつりや、ものづくり自慢展等に積極的に参加します。また、講演会や広報啓発活動等において、学ぶ場や発表する場を設け、地域同志のつながりも強化します。



戸塚区の Mascot ウナシー

これからも地域の安心・安全な生活を守るため活動していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 消費お役立ち情報

消費者トラブルで困ったときは・・・

登録受付中!

### ●横浜市消費生活総合センター

横浜市消費生活総合センターでは、消費者から寄せられる消費生活相談に専門資格を持つ消費生活相談員が対応します。解決に向けた必要なアドバイスや、適切な機関の紹介等を行っています。

地域の人から相談されたり、おかしいな?と思ったら、まずは連絡してみてください。

また、訪問販売等で不意に勧誘を受け、消費者が契約してしまったとき、一定の期間内であれば、無理由、無条件で解除できるクーリングオフ制度についてもお問合せください。

### 横浜市消費生活総合センター

〒233-0002 横浜市港南区上大岡西1-6-1ゆめおおおかオフィスタワー4F・5F

電話相談専用電話番号 045-845-6666  
FAX: 045-845-7720

ホームページ: <http://www.yokohama-consumer.or.jp>

平日 9:00~18:00 土・日 9:00~16:45 (祝祭日・年末年始12月29日~1月3日を除く)



はまのタスケ デザイン協力: 岩崎学園横浜デジタルアート専門学校グラフィック科

### ●週刊 消費生活情報 ※登録料は無料です。

#### 「はまのタスケ・メール」

「はまのタスケ・メール」に登録すると、あなたの携帯電話に新着の悪質商法の手口や、消費生活に関する情報を毎週お届けいたします。

[http://www.yokohama-consumer.or.jp/useful/tasuke\\_mail](http://www.yokohama-consumer.or.jp/useful/tasuke_mail)

#### メールマガジン登録方法

yokohama@star7.jp まで

からメールを送信。送られてきたメールのリンク先へアクセスし「登録」ボタンを押して完了!

登録方法は簡単です!



# 区活動の…紹介…

区の活動は、年間通して 地区の代表、副代表が各班に分れて企画し、実施しています。

## 交流

### 第39回：戸塚ふれあい区民まつり 平成27年11月3日(祝) @東戸塚小学校

前日の雨が上がり、今年も区民まつり当日は天候に恵まれて、多くの区民の皆さんで会場がにぎわいました。

毎年区民まつりに参加している、エコをテーマにした消費生活推進員の会のブースにもたくさんの方が来店されました。各地区からのリメイク品や手作りのさまざまな作品が店頭並べられ、人気の廃油石鹸を中心に販売は好調でした。



人気のある廃油石鹸 ほか

消費者被害未然防止の啓発のため、パンフレットの配布も行いながら、区民の皆さんとの交流を深めることができました。



賑わう消費生活推進員の会のブース

## 学ぶ

ハマの市場を楽しもう!

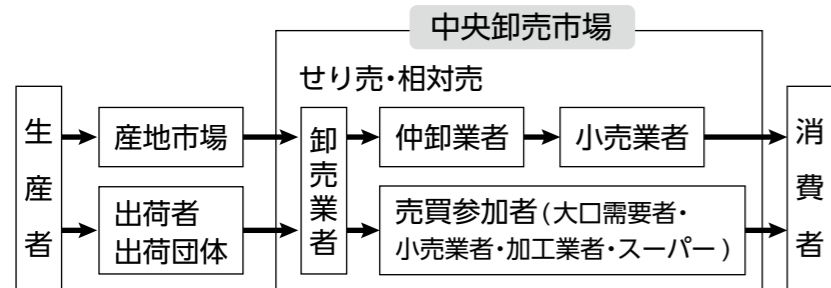
### 横浜中央卸売市場 本場施設見学

平成27年12月5日

横浜市奈川区の海の近くに、横浜スタジアム4個分の面積を持つ「横浜中央卸売市場本場」があります。ここでは青果・水産物・鶏卵といった生鮮食品を扱っています。

毎月第1・3土曜日(午前9時～11時)は、市民開放デーです。戸塚区消費生活推進員の会は、戸塚区女性部連絡会と合同で、見学に行きました。たくさんの水産物卸売業者の店だけでなく、関連業者の店もあって、新鮮で安全な食品の買い物や食事でもできることを知りました。

#### 生鮮食料品が消費者に届くまで



市場内の施設の説明を受けている様子

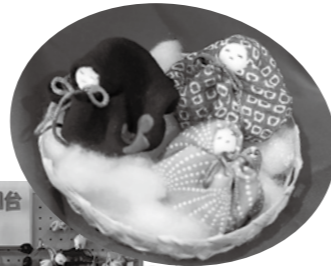
## 戸塚ものづくり自慢展

平成28年2月26日・27日 @区役所3階区民広場

### 消費生活展

新区庁舎が出来てから「戸塚ものづくり自慢展」として、企業展と消費生活展を同時に開催するようになり、年々、多くの区民の皆さまにご来場いただいています。

毎年、各地区の活動発表・報告の場ともなっており、手間と工夫をこらしたリメイク作品やそれらの工程を展示したり、エコに対する取り組みについて発表する等、大変興味深い内容となりました。また、消費生活推進員の活動も区民の皆さまに知っていただくために、パネル展示や、啓発活動も行いました。



汲沢地区の展示作品 お手玉



平戸平和台地区の展示ブース

## 講演会 「しょうゆと容器の不思議な関係」

平成28年3月4日 @戸塚区役所大会議室

今年度の講演会は、社会貢献事業の取り組みとして出前授業を実施しているキッチン食品株式会社の桑垣様に「しょうゆと容器の不思議な関係」をテーマに実験を交えたお話を伺いました。

私たち日本人の生活に一番身近な調味料のおしょうゆと、日常にあふれるプラスチックの容器のお話は、非常に関心が高かったため、定員60人の会場が満席となり、参加者に大変好評でした。



水の中でプラスチックを簡単に分別

私たちの身の回りには、様々なプラスチック製品があり、リサイクルのできるものできないものを解りやすく説明していただきました。ペットボトルを熱で溶かし、繊維を作る実験や、種類の違うプラスチックを水の中で比重により分別する等、目で見て解りやすい説明で、分別の必要性を意識づけられました。



実験を交えた講演会で興味深々

## 学ぶ

## 地域活動 啓発

### 若手芸人によるお笑いLIVE 笑って学ぼう! 「悪質商法」

昨年も大変好評だった、「悪質商法」をテーマに若手芸人2組をお招きして、お笑いLIVEで啓発活動を行いました。

今年は、「セエキットン」と「ぺこぱ」の勢いある、軽快なリズムの漫才・コントで会場の皆さんも楽しみながら「悪質商法」について学ぶことができました。最後に2組の実体験のフリートークがあり、司会をした柏尾地区の千野さんも加わり、素人とは思えない掛け合いで楽しいひと時を過ごしました。



ぺこぱ(左) セエキットン(中央) 柏尾地区の千野さん(右)

### 地区活動報告と交流

各地区での日頃の活動、取り組みを発表するステージが今年も行われました。リフォームの達人のいる地区や、啓発の達人がいる地区、エコに取り組む地区等様々です。情報交換、交流の場となり、活動の輪が広がる機会となりました。



啓発ポスターを作成した北汲沢地区

### 講習会 ～靴下から作るねこバサミ～ @多目的スペース(中)

戸塚区の消費生活推進員の中には、リメイクの達人が多く、今年は、推進員の中から講習会講師をしていただきました。靴下+洗濯バサミでマスコット型のクリップを作りました。

事前の準備から当日の指導まで、各地区からの協力をいただき、広報の成果もあり大盛況でした。また、地区同士のつながりも深まり、このような機会を日頃から考え、活動に取り入れるきっかけとなりました。



ねこバサミ



当日の参加者を指導する舞岡地区の津田さん